2020年度第4回西日本放送番組審議会

開催年月日 2020年7月14日(火) 14:00~16:00
開催場所 西日本放送岡山本社 3階会議室
委員の出欠 委員総数 8名
出席委員数 7名

出席委員の氏名

高嶋克洋	委員長
鈴木森賢史	委員
森下聖史	委員
藤村晶彦	委員
片岡雅子	委員
岡田佳子	委員
山崎達成	委員

欠席委員の氏名

佃昌道	委員
-----	----

社側の出席者

中村卓朗	(代表取締役社長)
中川弘之	(岡山本社中国総支社長)
吉田剛	(報道制作部長)
伊達典子	(報道制作部)

事務局

和家剛	(編成業務部長兼放送審議室長)
山本峰子	(放送審議室)

2020年度第4回番組審議会議事次第

開催日 2020年7月14日(火) 14:00~16:00
場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

〔議 事〕

- 議事進行 高嶋克洋委員長
社側挨拶 代表取締役社長 中村卓朗
1. 議 題 テレビ番組
『 戦火に消えたアスリート 』
 2. 質疑応答

〔参考資料〕

- 社報 No. 458
- タイムテーブル 夏号
- 視聴者対応 5月
- BPO報告 No. 214
- 月刊民放 7月
- 民間放送(新聞) 5月13日・27日
6月10日・24日

〔次回開催予定〕

開催日 2020年9月8日(火) 14:00~16:00
場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

TEL 086-244-0111

議 題 『 未定 』

以上

【議事概要】

委員の皆さまからは、

3月15日の放送だったが、本来ならまさに2回目の東京オリンピック開催機運が盛り上がっている中で、過去に経験した開催放棄を開示することにより、平和あってこそそのオリンピックだと、戦火に消えた身近なオリンピアンを紹介することで視聴者にさらに印象付けることができたと思う。

いろんなところにこのような舞台が派遣されていたのかどうか知らないが、やはり曾根先生の「アスリートの卓越した能力と精神力が戦争という戦いに使われたことが非常に悔しい」という言葉が一番心に残った。

岡山・香川のいろんな方を取り上げていたが、最初の出宮さんは新しい事実などがたくさん出てきただけでなく、実際に活躍の可能性があるながらオリンピックには出られずに亡くなってしまったということだったが、今回の番組タイトルにピタッと入るものだった。

当時はもちろん、今回の東京オリンピックを企画運営されてきた方々の気持ちを考えると無念でならない。この番組を通して平和であることの大切さを痛感した。また、スポーツを通して戦争について考えさせられる番組だった。非常に興味深く、多くの方に見てもらいたいと思えるいい番組だった。

オリンピアの悲劇がメインテーマだとしたら、高商の野球部の溝口さんの場合は、選抜大会が中止になったという話だが、当時は選抜大会だけでなく、いろんな全国大会が中止になっている。オリンピアの悲劇がテーマの番組としては、これは余計だったような気がする。との意見がありました。

制作者からは、戦後75年ということで、絶対に平和を伝える番組を作らなければと使命感のようなものを持っていたのですが、1940年に東京オリンピックが予定されていたことを初めて知り、驚きました。2020年にオリンピックがあり、日本中が湧くけれども、過去の悲惨な戦争を忘れては思い制作してきました。しかし、放送の直前になって新型コロナウイルスの感染が拡大し、オリンピックは開催できなくなるのではないかという雰囲気が出てきました。

去年、詫間海軍航空隊の特攻隊の番組を制作しましたが、今回の番組ととくに関連するものはありませんが、ただ体験された方たちの、戦争のことを皆さん伝えてほしいという思いを受けとめ、これからも戦争のことは絶対に伝えていかなければと思っています。

旨が述べられました。